

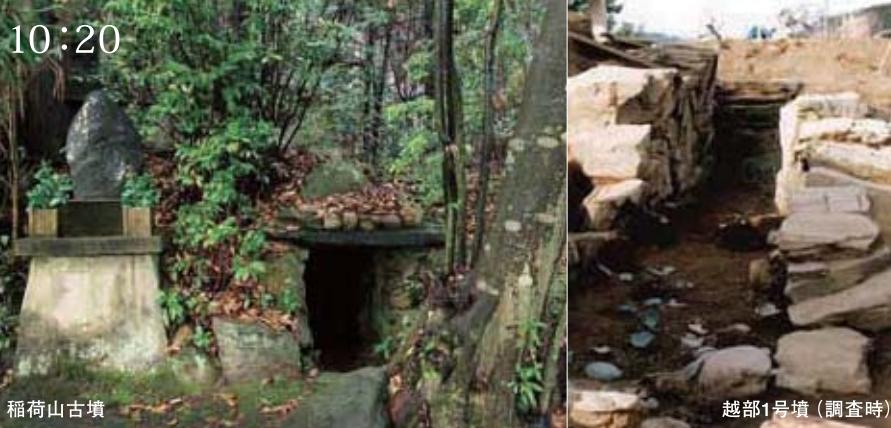
9:50



楳ヶ峯古墳

明治時代の絵図によると、このあたりに数軒の家が建っていたようです。

10:20



稲荷山古墳

越部1号墳（調査時）

9:30 【近鉄六田駅】

国道沿いに
ある、住居風の
小さな駅舎から
出発。



▼ 約1.2km (徒歩約20分)

9:50 【楳ヶ峯古墳】

標高約210mの丘陵上に位置する。横穴式石室内の「石棚」は、紀ノ川下流域の岩橋千塚古墳群につながる特徴とされる。

●奈良交通バス・大淀町ふれあいバス「馬佐口」下車。



▼ 約0.8km (徒歩約15分)

10:20 【稲荷山古墳】

新野稻荷神社の境内にある横穴式石室墳。石室内に石碑が安置されていることから、後世に行場として使われていたことが分かる。

●奈良交通バス・大淀町ふれあいバス「新野稻荷前」下車。

▼ 約1.2km (徒歩約20分)

11:05 【越部古墳】

6世紀後半から7世紀にかけて造営さ
れた横穴式石室2基が、平成9(1997)
年の発掘調査で見つかっている。1号墳
からは、鳳凰をかたどった装飾大刀の
柄尻部分が発見されている。現在は埋
め戻されている。



越部の古代寺院

越部古墳からは、「堂」と書かれた平安
時代中期の墨書き土器が見つかっており、
『日本靈異記』に記された「越部岡堂」に
関する資料として注目されている。

●近鉄越部駅から北へ徒歩約10分。

▼ 約3.5km (徒歩約40分)

13:00 【石塚遺跡】

車坂峠にある直径約30mの塚で、握り
こぶしから人の頭サイズの石を積み上げて
作られている。

五輪塔の一部が付近で見つかっている。

五輪塔

石塚付近には、鎌倉時代の銘文が
書かれた石塔の一部を使って、五輪塔が
復元されている。

●近鉄下市口駅からタクシーが便利。



▼ 約3.0km (徒歩約35分)

10:55 【越部ハサマ遺跡】

平成5(1993)年の発掘調査で、縄
文時代晩期の墓地と弥生時代中期の
円形住居が見つかっている。

現在は埋め戻されており、遺跡の解説板
が立てられている。

●近鉄越部駅から徒歩約10分。



遺跡の調査風景

▼ 約0.1km (徒歩約2分)

13:50 【近鉄下市口駅】

大淀町の中心地
にある下市口駅に
到着。すぐ南側に
は、商店街が続く。



古代の謎に包まれた古墳・遺跡散策ルート

古墳と遺跡が物語る、古代ロマンの舞台を歩く。

想像の翼を広げ、古代の歴史へ

いにしえの時代に生きた人々の、未だ知ら
れざるロマンを求め、古墳や遺跡を訪ねてみ
ましょう。全国の行者が旅の無事を祈り、石を
積み上げたという石塚遺跡。奈良県内で3
例しかない珍しい「石棚」をもつ楳ヶ峯古墳。

どちらも今後の調査が待たれますぐ、解明さ
れていない謎があなたの想像をかき立ててく
れるはずです。すでに埋め戻されているもの
の、縄文時代の墓地と弥生時代の円形住居
が見つかった越部ハサマ遺跡。周辺の広大
な風景は、縄文時代から弥生時代の生活を
偲ばせてくれるでしょう。



土田遺跡から採取された大淀町最古の須恵器。
杉本記念文化センターで展示されています。